

Security Explorer®

完全なWindows権限管理ソリューション

組織はMicrosoft SQL Server データベース、Exchangeメールボックス、SharePointサイト、ファイルサーバなど、多くの場所にデータを保管し、Active Directory (AD) でこれらのリソースへのアクセスを維持しています。これらのリソースへのアクセスの管理は、社内ポリシーおよび政府の規制へのコンプライアンスとセキュリティを確保するために重要です。ただし、効果的に権限管理を実施するのは困難です。多様なプラットフォーム間でセキュリティが階層化されており、その多くにADオブジェクトとそれぞれに特有のセキュリティプロトコルが含まれているからです。

ネイティブの管理インターフェイスと複雑なコマンド・ライン・ユーティリティに頼ってさまざまなテクノロジーへのアクセス権を管理する手法では、多大な時間を要し、エラーが発生しやすくなります。また、多くの環境ではこの手法による管理は不可能でさえあります。

Quest® Security Explorer®は、Windowsネットワーク全体に、完全なアクセス制御とセキュリティ管理を提供する統合ソリューション

です。AD、Windows Server、Exchange Server、SharePoint Server、およびSQL Serverの権限のバックアップ、リカバリ、管理、検索、移行、およびレポートをすべて、共通のグラフィカル・ユーザ・インターフェイスから行えます。

特長

管理 — 権限管理を行うためだけに、Windowsエクスプローラ、Active Directory ユーザとコンピュータ (ADUC) などの多数の管理コンソールを開く必要はありません。Security Explorerでは、権限の付与、取り消し、変更、および複製を1つの使いやすいコンソールからすべて行うことが可能です。単一のソリューションからサーバレベルで権限を変更できるため、個々のリソースおよびオブジェクトの許可変更に関わされることはありません。また、「アクセス拒否」エラーを解消するため、保護オブジェクトに権限を強制することもできます。

検索 — 誰が何に対してアクセス権を持っているかを素早く把握できます。Security Explorerでは、過剰な特権を持つユーザを

「Security Explorerの導入により、スタッフが手作業で情報を探すのにかかっていた40時間以上もの時間を直ちに削減できました… Security Explorerは必需品です」

WCI、サービス・サポート・マネージャ、Pamela Andringa

メリット:

- 単一のコンソールに権限管理を一元化
- 複数のツールやユーティリティを必要としないシンプルな権限管理
- ユーザと権限に対する可視性を向上
- コンプライアンスの達成および維持を実現



Security Explorerは権限管理を一元化およびシンプル化し、さまざまなネイティブツールやコマンド・ライン・ユーティリティを使用せずにオンラインリソースのセキュリティを確保できます。

検索したり、必要なアクセス権を持っていないユーザを特定したりすることが容易です。グループメンバーシップ、リソース、クレーンタイプによって権限を検索できます。

リカバリ — 権限のバックアップとリカバリを、それらの権限が対象とするデータに影響を与えずに実行できます。データは継続的に使用でき、サーバはオンライン状態に保たれるため、ユーザは生産性を維持できます。アクセス制御のベースラインを作成していつでも再編成が可能のほか、誤操作による変更や悪意のある変更を簡単にロールバックできるため、コンプライアンスを維持できます。さらに、同じリソースへの権限を別のサーバまたは場所に復元することさえ可能です。

レポート — 臨時のセキュリティレポートを作成でき、監査またはトラブルシューティングに役立ちます。Security Explorerを使用すると、検索結果（Windows Server上のあらゆるアイテムに関する権限のリストなど）をデータベースまたはスプレッドシートにエクスポートできるので、ほぼすべての要件に対応できます。また、多様なビルトインレポートが含まれているので、権限の割り当て、グループメンバーシップ、その他を簡単に確認できます。例えば、1人のユーザが持っているすべての権限（グループメンバーシップも含む）の完全なリストを作成したり、親フォルダとは異なる権限のみを表示したりできます。

Enterprise Reporter Suiteとの統合

— Quest Enterprise Reporterのユーザーインターフェイスから素早く修復処理を行い、不適切な権限を変更または削除します。Enterprise Reporter SuiteをSecurity Explorerと一緒に使用することにより、セキュリティとコンプライアンスのイニシアチブを促進するために必要なレポート作成と修復の機能を組み合わせて、セキュリティの脆弱性にいち早く対処して侵害を防ぐことができます。

主な機能

ファイルサーバ

- Windowsエクスプローラーと複雑なコマンド・ライン・ツール（PowerShell、Icacls、Xcacls、SubInACLなど）の代わりとして使用できます。
- NTFS、共有、レジストリ、プリンタの権限を管理できます。

Active Directory

- ユーザ、OU、グループなどのADオブジェクトの権限を管理できます。

- 過度の権限を持つアカウントを特定し、必要のないアクセス権を取り消すことで、セキュリティを向上させることができます。

SharePoint

- Active Directoryから消去されたアカウントを削除できます。
- ネットワーク上のSharePointサイトを特定し、セキュリティとグループメンバーシップをすべて管理できます。
- SharePointの権限を素早く参照できます。

Exchange

- すべてのメールボックス、メールボックスフォルダ、ディレクトリの権限に1つのコンソールからアクセスできます。
- Exchange管理センター、PowerShell、ADUC、Outlook、パブリックフォルダ管理コンソールなどの追加のコンソールは必要ありません。

SQL Server

- SQL Serverのログイン、ユーザ、スキーマ、およびデータベースロールを1つのコンソールから管理できます。
- パスワードが空白であるか安全ではないSQL Serverのユーザアカウントをハイライトし、解決できます。

サービスおよびタスク

- サービスおよびタスクのパスワードを一元的にリセットできます。
- ログオンアカウントと起動モードを含むサービスプロパティを管理できます。
- サービス・ログオン・アカウントのパスワード変更をスケジュールできます。

ローカルユーザおよびグループ

- ローカル管理者の権限を持つユーザの検索が容易です。
- 複数のマシン上にあるローカルグループのメンバーシップを1つの操作で管理できます。
- 名前が変更された管理者アカウントを簡単に見つけることができます。

QUESTについて

Questでは、複雑な問題をシンプルなソリューションで解決することを目的としています。当社は、優れた製品と優れたサービスを大切に、シンプルにビジネスを行うという全体的な目標を重視する哲学をもって、これを達成しています。当社のビジョンは、効率性と有効性のどちらかを選ばなければならないような状況をつくらないテクノロジーを提供することです。これにより、お客様と組織はIT管理の時間を短縮し、より多くの時間をビジネスの革新に費やすことができます。

システム要件

ソフトウェア

システム要件の完全な一覧については、quest.com/products/security-explorerをご覧ください。